

令和2年度第4回中郷区地域協議会次第

日 時:令和2年7月21日(火)18時00分～

場 所:中郷コミュニティプラザ ホール

1 開 会

2 報 告

(1) 令和2年度中郷区の主な事業について・・・・・・・・資料No.1

3 協 議

(1) 自主的審議事項について・・・・・・・・資料No.2

4 その他

5 閉 会

令和2年度 中郷区における主な事業

資料No.1
第4回 中郷区地域協議会
R2.7.21
令和2年度当初予算(単位:千円)

事業名・事業内容	所管課	R2年度 事業費	H31年度 事業費	比較
----------	-----	-------------	--------------	----

※ 全市で行っている個人への給付や補助金事業及び中郷区分を区分けできない事業等は除いています。

＜総務・地域振興グループ関係事業＞

1	コミュニティプラザの管理運営	自治・地域振興課	17,614	20,719	△ 3,105
地域における多様な地域活動の場を提供するとともに、その活動を総合的に支援し、地域住民による自主的・自立的な地域づくり活動を促進する。 ・施設管理経費、光熱水費ほか <予算増減の主な要因> ・時間外受付の見直しによる委託料の減					
2	地域協議会費	自治・地域振興課	352	304	48
地域協議会の活動を通じて地域の課題に対してよりよい解決策を導き出すとともに、地域住民の意見を市政に反映し、市民主体のまちづくりを推進する。 ・任命書交付式、地域協議会の開催、地域協議会委員の研修、地域協議会だよりの発行経費					
3	地域活動支援事業	自治・地域振興課	5,500	5,500	0
地域の課題解決や活力向上を図るため、地域活動資金を28の地域自治区に配分し、地域住民の自発的・主体的な取組を推進する。 ・中郷区補助金配分額					
4	地域振興事業	自治・地域振興課	1,096	1,096	0
地域振興に資する個性豊かな事業等の実施を通じ、地域やコミュニティの活性化を図る。 ・なかごう夏まつり補助金、中郷雪ん子まつり補助金					
5	町内会関係費	共生まちづくり課	4,280	3,525	755
町内会との連携・協力の下、行政情報を迅速かつ適切に市民に伝達することで、円滑な市政運営を図るとともに、町内会活動に資する情報提供及び補助事業により町内会活動を支援し、活力ある地域づくりを推進する。 ・町内会事務委託料、町内会集会場設置費等補助金ほか <予算増減の主な要因> 町内会事務委託料の見直し、町内会集会場設置費等補助金による増。					
6	街灯整備・維持管理事業	市民安全課	1,040	153	887
適切な防犯灯の整備、維持管理を行い、市民の安心・安全な通行を確保する。 <予算増減の主な要因> 防犯灯新設工事箇所を増(1ヶ所→2ヶ所) (江口～松ヶ峯間、岡川～岡沢間 (信濃渡))					
7	災害対策費(防災行政無線設備の更新・維持管理)	危機管理課	47,255	79,298	△ 32,043
災害発生時において、重要な通信手段である防災行政無線システムを適切に維持管理し、災害時における通信手段を確保する。 合併前から運用してきた中郷区、板倉区及び清里区の無線設備の更新にあわせて、令和3年度までの3か年計画により、市の防災行政無線システムを一元化する。 ・防災行政無線システム遠隔制御装置の設置、屋外拡声子局の更新(7/20現在 岡沢、総合事務所以外完了) ・防災行政無線システム、戸別受信機の保守管理委託ほか <予算増減の主な要因> ・防災行政無線更新工事(屋外拡声子局分)の減					
8	消防施設管理費	危機管理課	2,575	1,428	1,147
消防車両、小型動力ポンプ、消防水利等の施設及び備品を適正に維持管理し、消防活動が確実かつ安全に実施できる環境を確保する。 ・消防車両、小型動力ポンプの維持管理経費 <予算増減の主な要因> ・令和2年度は、前年度に比べ車検整備を行う消防車両が増えることによる増。					

事業名・事業内容		所管課	R2年度 事業費	H31年度 事業費	比較
9	地域公共交通運行対策費(乗合タクシー)の運行補助	交通政策課	2,044	2,863	△ 819
<p>市民、交通事業者、行政等が連携・協力し、地域公共交通の利用促進に取り組む。第2次上越市総合公共交通計画に沿って、再編の実施を進める。(通院、買物利用に合わせたダイヤの設定・停留所新設、定時便の増を10月より実施予定)</p> <p>通勤や通学、通院、買い物など、市民の日常生活に必要な移動手段を維持・確保するため、路線バスや乗合タクシー等の運行に対する支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 乗合タクシー運行事業者への市補助金ほか 					
10	駐車場管理費	用地管財課	21,899	40,528	△ 18,629
<p>旧駅前トイレの解体並びに駅前駐車場を改修し、市民の利便性の向上及び道路交通の円滑化に資するとともに、駐車場を適切に管理し、利用者の安全性及び快適性を確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 二本木駅前トイレ解体工事、二本木駅前駐車場舗装改修工事(トイレ解体工事は7/3完了、駐車場舗装改修工事は、お盆明けに着手9/10完了予定 ※勝馬基金充当(21,494千円)) トイレ清掃等業務委託、光熱水費ほか <p><予算増減の主な要因> 駅前トイレの新築工事が終了し、工事費が減</p>					
11	自然循環型農業推進事業(環境保全型農業直接支払交付金)	農政課 (板倉区産業G)	4,038	2,940	1,098
<p>環境保全型農業直接支払交付金事業の取組を推進するとともに、化学肥料や化学合成農薬の使用量を減らす取組により、消費者が求める安全・安心な農産物の生産を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境保全型農業直接支払交付金 4組織(稻荷山、中郷北部・西部、五反田・片貝、板橋) <p><予算増減の主な要因> 交付金の対象となる農地の取組面積が増えたことによる増</p>					
12	中山間地域等活性化対策事業(中山間地域等直接支払交付金)	農政課 (板倉区産業G)	14,709	15,816	△ 1,107
<p>農業生産条件が不利な状況にある中山間地域において、農業生産活動の維持を図りつつ多面的機能を確保する観点から、中山間地域等直接支払交付金を活用し、農地保全と担い手の育成を推進する。また、集落を越えて連携し、地域の課題に取り組む地域マネジメント組織や保全管理農地への収益作物の作付拡大を行う農業者団体を支援することにより、中山間地域における元気な農業・農村づくりを進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中山間地域等直接支払交付金 7協定(7集落)(板橋、二本木、松崎、五反田、片貝、稻荷山、岡沢) <p><予算増減の主な要因> 交付金の対象となる農地の取組面積が減ったことによる減</p>					
13	農業用施設等維持管理費(多面的機能支払補助金)	農林水産整備課 (板倉区産業G)	22,720	26,035	△ 3,315
<p>農業者が主体となって構成する組織が中心となって、農村の環境や農業用水利施設等の保全管理を行い、農業の持続的な発展と食料の安定供給・農地の多面的機能の発揮を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 多面的機能支払補助金 10協定(10集落)(藤沢、松崎、五反田、市屋、片貝、江口、稻荷山、岡川、岡沢、福田) <p><予算増減の主な要因> 協定集落が12→10に減、補助金の対象となる農地の取組面積も減ったことによる減(二本木、宮野原)</p>					
14	農業用施設等維持管理費(中郷区農業用施設等維持管理費)	農林水産整備課 (板倉区産業G)	2,992	3,872	△ 880
<p>農業用施設の維持管理を行い、農業の持続的な発展と食料の安定供給を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 猿崩用水管理用道路ガードレール修繕、泉ため池・水上貯水池の維持管理 <p><予算増減の主な要因> 水上貯水池試運転・観測委託料廃止による減</p>					
15	土地改良事業(ため池整備工事(地震・豪雨対策型))	農林水産整備課 (板倉区産業G)	1,100	0	1,100
<p>県営ため池等整備事業の負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> 泉ため池上流側堤体盛土の土質改良調査(新規) 					
16	既設林道維持管理事業	農林水産整備課 (板倉区産業G)	1,501	1,382	119
<p>森林の整備・保全など林業経営の基盤として重要な役割を果たす林道について、維持管理を適切に行い、安全な通行を確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 林道高床花房線除草、林道側溝清掃委託料 					
17	農村公園管理運営費	農林水産整備課 (板倉区産業G)	393	381	12
<p>少子高齢化が進む中で、地域の連携とコミュニティを醸成する憩いの場として、住民が安心して公園を利用できるように公園環境を維持する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園管理報償金、光熱水費ほか 					
18	農業委員会活動費	農業委員会事務局	802	1,140	△ 338
<p>農地法等の法令業務を処理するとともに農地利用の最適化を推進し、農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図り、もって農業の健全な発展に寄与する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業委員報酬、農地利用最適化推進委員報酬 <p>農業委員 五十嵐彰 推進委員 清水増彦</p> <p><予算増減の主な要因> 農地利用最適化推進委員が2人から1人になったことによる減</p>					

事業名・事業内容		所管課	R2年度 事業費	H31年度 事業費	比較
19	農業委員会事務局運営費	農業委員会事務局	45	132	△ 87
<p>農業委員会に関する法律や農地法に基づき、所掌事務事業を適切に実施するとともに、農業委員及び農地利用最適化推進委員の活動を支援し、農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図り、もって農業の健全な発展に寄与する。</p> <p><予算増減の主な要因> 農事協力員委託の廃止による減</p>					
20	観光振興対策事業	観光交流推進課 (板倉区産業G)	339	389	△ 50
<p>中郷区の観光地としての魅力を高めるため、松ヶ峯の桜を始め区内の地域資源のPRを行い、交流人口の拡大を図る。</p> <p>・中郷観光協会補助金</p> <p><予算増減の主な要因> ゴルフ大会運営費相当分の補助金が減額されたことによる減</p>					
21	観光施設等整備事業	施設経営管理室 (板倉区産業G)	6,018	5,951	67
<p>市内観光施設の安全・安心な利用を確保するため、維持管理や施設整備を行うとともに、豊かな自然と歴史文化に触れる場をいつでも提供できる状態とすることにより、観光誘客と地域振興を図る。</p> <p>・泉縄文公園、桜並木、松ヶ峯温泉源泉施設、松ヶ峯公衆トイレの維持管理経費</p>					
22	道路維持費	道路課 (板倉区建設G)	12,613	12,791	△ 178
<p>道路損傷個所の早期発見と速やかな修繕に努めることで、道路の穴などによる車両等の事故を未然に防止し、市民生活のより一層の安全・安心を確保する。</p> <p>・道路等維持管理業務委託料、道路修繕工事費ほか</p>					
23	道路維持費(市道外側線の修繕)	道路課 (板倉区建設G)	926	1,124	△ 198
<p>歩行者空間を確保し、走行車両と歩行者の安全を確保する。</p> <p>・外側線修繕工事費 全路線完了 江端二本木線(望月医院前)、稲荷山坂本線(二本木上～中) 二本木国道線(みのり商会～国道)、江端岡川線(岡川)</p> <p><予算増減の主な要因> 修繕予定延長の減</p>					
24	道路管理総務費	道路課 (板倉区建設G)	946	530	416
<p>市道を適切に管理するため、市道敷地内の所有権移転が未了の土地において所有者及び権利について調査を行うほか、用地測量業務などを実施し、計画的に土地の所有権の移転を行う。</p> <p>・測量、調査委託料</p> <p><予算増減の主な要因> 未登記土地(金山地内ほか)処理経費の増</p>					
25	私道整備事業	道路課 (板倉区建設G)	1,000	1,000	0
<p>私道の整備に係る経費の一部を補助することにより、市民の生活環境の向上を図る。</p> <p>・市道整備事業補助金(岡沢地内)</p>					
26	除雪費	雪対策室 (板倉区建設G)	177,369	135,808	41,561
<p>冬期間の道路交通を確保するため、除雪機械による除雪を行い、市民生活の安全・安心を確保する。</p> <p>・除排雪委託料、除雪車の維持管理費ほか</p> <p><予算増減の主な要因> 除雪ドーザ18t級1台購入による増</p>					
27	消融雪施設管理費	雪対策室 (板倉区建設G)	40,511	76,701	△ 36,190
<p>降雪期における市民の安全・安心を確保するため、消雪パイプや流雪溝などを維持管理し、継続して施設を利用できる体制を整える。</p> <p>・消雪パイプ電気料、点検・修繕経費 ・消雪用井戸更新(稲荷山坂本線 市屋地内) ・その他消雪パイプの維持管理経費ほか</p> <p><予算増減の主な要因> 消雪パイプリフレッシュ工事費の減</p>					
28	砂防事業費	河川海岸砂防課 (板倉区建設G)	1,800	200	1,600
<p>法面崩壊のおそれがある急傾斜地(江端地内)において、斜面の安定を図るため、法面对策を実施し、土砂災害を未然に防止する。(新潟県が主体となり実施する急傾斜地崩壊対策事業)</p> <p>・急傾斜地崩壊対策事業負担金 江端第3地内(日曹体育館裏崖側、幅約200m 古川宅～藤田宅間)</p> <p><予算増減の主な要因> 用地調査測量負担金の増</p>					

事業名・事業内容		所管課	R2年度 事業費	H31年度 事業費	比較
29	公営住宅(さくらハイツ)管理運営費	建築住宅課 (板倉区建設G)	813	812	1
公営住宅の施設・設備が常に良好な状態になるよう適正な維持管理を行い、入居者が安全・安心に暮らすことができる居住環境を提供する。 ・営繕修繕料、施設点検、除草委託料ほか					

<市民生活・福祉グループ関係事業>

30	ごみ収集運搬業務	生活環境課	24,990	24,763	227
家庭ごみ(燃やせるごみ、燃やせないごみ)の収集運搬及び中間処理を適正に行うことにより、生活環境の保全を図る。 ・ごみの収集運搬業務委託料、ごみ集積施設設置費補助金 ※板倉区分含む					
31	資源物分別収集事業	生活環境課	17,181	17,025	156
循環型社会の形成に向け、分別収集した資源物の再資源化を推進する。 ・資源物収集運搬業務委託料、生ごみ収集運搬業務委託 ※板倉区分含む					
32	生活環境美化対策事業(不法投棄物回収事業)	生活環境課	66	64	2
上越市不法投棄防止情報連絡協議会等や市民・事業者・行政機関と連携し、不法投棄の未然防止対策の検討や監視、改修作業を実施する。 ・不法投棄回収業務委託料ほか					
33	清掃総務管理費	生活環境課	47	47	0
各種団体の活動への支援等を通じて、市内の生活環境の保全を図る。 ・地区衛生活動補助金					
34	一般廃棄物最終処分場の管理	生活環境課	5,721	6,555	△ 834
しなのわたり最終処分場の廃止に向けた適正管理を行う。廃止後の浸出水処理について検討を行う。 ・水質検査、施設管理経費、光熱水費ほか <予算増減の主な要因> 11月で廃止見込みのため、水質検査委託料の減額					
35	鳥獣保護管理事業(大型野生鳥獣の出没抑制対策)	環境保全課	1,391	1,019	372
住宅地周辺におけるクマやイノシシの目撃件数が増加傾向にあることから、緩衝帯を継続して設置し、人身被害の防止を図る。 ・草刈業務委託料ほか <予算増減の主な要因> 草刈業務委託料の増額					
36	敬老祝賀事業(敬老会の開催)	高齢者支援課	1,026	898	128
長年にわたり地域に貢献してきた高齢者へ、市と地域が感謝の意を表し、長寿を祝福するとともに、敬老会を実施することで、地域や参加者同士の交流や高齢者の閉じこもり予防を図る。 ・敬老会開催委託料 <予算増減の主な要因> 単価及び要求対象者数の増(単価1,270円→1,300円、要求対象者数707人→789人)					
37	老人クラブ助成事業	高齢者支援課	1,210	1,215	△ 5
老人クラブの各種活動を通し、会員同士の交流を深め高齢者福祉の増進を図る。 ・老人クラブ連合会、単位老人クラブへの補助					
38	生きがいと健康づくり推進事業(シニアスポーツ大会)	高齢者支援課	77	77	0
スポーツや趣味活動などを通し、高齢者同士の交流や市民との交流を深め、高齢者の健康増進と生きがいづくりに寄与する。 ・シニアスポーツ大会開催委託料					
39	一般介護予防事業(すこやかサロン)	高齢者支援課	4,170	3,984	186
高齢者が気軽に集い、交流を行うことにより、閉じこもりや心身の機能低下を予防し、介護予防につなげる。 ・通いの場(すこやかサロン)等業務委託料					
40	ふれあいランチサービス事業	高齢者支援課	3,290	1,737	1,553
ひとり暮らし高齢者等にバランスのとれた食事を提供するとともに、配達時に直接手渡すことにより定期的な安否確認を行い、高齢者等が健康で自立した生活ができるよう支援する。 ・ランチサービス事業委託料 <予算増減の主な要因> 配食見込み数の増(2,952食→4,827食)					

事業名・事業内容		所管課	R2年度 事業費	H31年度 事業費	比較
41	保健相談センターの管理運営	健康づくり推進課	1,865	1,736	129
地域住民の自主的な保健活動の場として施設環境を整備し、市民の健康増進を推進する。 ・施設管理経費、光熱水費ほか					
42	児童遊園管理運営費	こども課	178	273	△ 95
児童に健全な遊びの場を提供し、地域における子育てを支援する。 ・児童遊具管理報償費 <予算増減の主な要因> 管理報償費の増 遊具修繕及び樹木伐採が完了したことによる減					
43	公立保育園管理事業	保育課	316	198	118
就労、病気その他の理由により、日中、家庭において保育することができない保護者に代わって児童を保育し、保護者が安心して子どもを預けられる環境を整える。 ・保育園施設の管理に係る経費 <予算増減の主な要因> 施設修繕の増					
44	通園バス運営事業	保育課	8,812	5,147	3,665
児童の通園に係る保護者の負担軽減を図るため通園バスを運行すると共に老朽化した通園バス1台を更新する。 ・通園バスの運行に係る経費 ・通園バス更新に係る経費(4,100千円) 7/9北関東防衛局へ事業説明 * 特定防衛施設周辺整備調整交付金充当(4,100千円) 指示事項に対応中(11月初旬更新予定) <予算増減の主な要因> 通園バスの更新に係る経費の増					
45	経塚斎場使用料補助金	福祉課	896	928	△ 32
経塚斎場を利用する中郷区の住民に対する使用料補助金について、斎場使用料の均衡を図るため、補助金を交付する。 ・経塚斎場使用料補助金(時間外受付の見直しに伴う件数の減)					
46	中郷霊園管理運営費	福祉課	364	212	152
公設霊園の適正な管理を行い、公衆衛生の向上を図る。 ・施設管理経費、光熱水費ほか <予算増減の主な要因> 施設管理委託料の増					

<教育・文化グループ関係事業>

47	はーとぴあ中郷の管理運営費	社会教育課	16,791	16,275	516
市民の教養と文化の向上及び生涯学習の振興を図り、魅力ある地域社会の形成に資するため、施設の管理運営を行う。 ・施設管理経費、営繕修繕、光熱水費ほか					
48	生涯学習センター(片貝縄文資料館)の管理運営費	社会教育課	4,602	4,285	317
地域における生涯学習活動及び生涯スポーツ活動を促進するため、生涯学習センターの管理運営を行う。 ・施設管理経費、営繕修繕、光熱水費ほか					
49	公民館事業	社会教育課	626	823	△ 197
「学びの輪が 人をはぐくみ 地域を支えるまち」をキーワードに、市民の学びの和から次世代に地域活動の担い手となるような人材を育むことを目標とした事業を中心に実施する。 ・各種講座の実施に係る経費、生涯学習フェスティバル補助金ほか					
50	博物館(岡沢博物館収蔵庫)管理運営費	総合博物館	2,081	2,088	△ 7
将来残すべき歴史的資料の発掘、収集に努め、統一・体系的に整理するとともに、適切な保存管理と活用を図る。また、施設の適正な維持管理を行う。 ・施設管理経費、営繕修繕、光熱水費ほか					

事業名・事業内容		所管課	R2年度 事業費	H31年度 事業費	比較
51	一般スポーツ活動推進事業	スポーツ推進課	795	795	0
<p>スポーツを通じて、市民一人ひとりが明るく健やかな生活が送れるよう、市民の健康と体力の増進を図る。市民と行政が協働して、市民のスポーツ活動を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中郷体育祭補助金、松ヶ峯トリムマラソン補助金、歩くスキーとXCスキー大会補助金 					
52	中郷総合体育館等の管理運営	スポーツ推進課	8,842	10,010	△ 1,168
<p>すべての市民が生涯にわたってスポーツを楽しみ、生きがいを持って暮らせるまちづくりを推進するため、競技スポーツと生涯スポーツの振興を目的とした地域のスポーツ・レクリエーション拠点として、適切な維持管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受付・周辺維持管理委託料、施設維持管理経費、光熱水費ほか <p><予算増減の主な要因> クロスカントリー用リザルトシステムを導入完了、床ワックス塗布完了による減</p>					
53	地域スポーツクラブ育成事業	スポーツ推進課	100	100	0
<p>地域に根差したスポーツ活動を推進するため、地域住民が主体となって生涯スポーツを実践する総合型地域スポーツクラブの活動を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域スポーツクラブ活動支援補助金 					
54	スクールバス等運行事業	学校教育課	8,391	8,779	△ 388
<p>児童生徒の通学支援のためスクールバスを運行し、遠距離通学する児童生徒の負担解消と安全確保を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行委託料、バスの維持管理経費 					
55	小学校通学援助費	学校教育課	52	70	△ 18
<p>遠距離通学をする児童の通学費を助成し、保護者の経済的負担の軽減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期購入費補助金 					
56	中学校通学援助費	学校教育課	160	170	△ 10
<p>冬期間、遠距離通学をする生徒の通学費を助成し、保護者の経済的負担の軽減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期購入費、自家用車送迎補助金 					
57	学校体育施設開放事業	スポーツ推進課	51	51	0
<p>小・中学校の体育施設を活用し、青少年の健全育成及び地域スポーツ等の活動を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鍵管理人謝礼 					
58	小学校市単独事業	教育総務課	11,957	0	11,957
<p>経年劣化した小学校施設の整備・改善を図る。</p> <p>中郷小学校体育館(講堂棟)屋根塗装工事11,957千円 7/9北関東防衛局へ事業説明 * 特定防衛施設周辺整備調整交付金充当(9,442千円) 指示事項に対応中(11/30完了予定)</p>					
59	体育施設整備事業	スポーツ推進課	37,818	0	37,818
<p>経年劣化した体育施設の整備・改善を図る。</p> <p>中郷総合体育館駐車場改修工事 29,458千円 CBR調査(路盤材の要否判断)終了 設計書作成中 * 特定防衛施設周辺整備調整交付金充当(29,458千円) (11/30完了予定) 中郷総合体育館照明制御盤改修工事 3,091千円 7/28 入札予定 (11/24完了予定) 中郷屋外運動場改修工事 5,269千円 7/17 入札 (10/14完了予定)</p>					

資料No.2	
第4回	中郷区地域協議会
R2.7.21	

勝馬基金の使途検討に当たっての課題整理

1 夕日ヶ丘の整備について

検討事項①

一般の方の校内散策は自由にできるのか。散策不可な時間や曜日など制約はないのか。

調査結果

小学校へ確認した結果、夕日ヶ丘の散策については特に制約もなく事前許可も要らないとのことであるが、授業中の散策は常識を踏まえた行動をとってほしいとのこと。

検討事項②

校門入口に案内看板及び注意看板が必要ではないのか。

検討結果

必要と感じる。

検討事項③

6 基の石碑全部を洗浄研磨する必要はあるのか。また、忠魂碑も市の予算で出来るのか。

検討結果

まず、石碑の洗浄研磨について歴史博物館に問合せた結果、苔が生えて古色が出た石碑は、それだけ時間を重ねてきた証であり、わざわざピカピカにしなくても良いのではないかと感じる。ただ、小川未明の石碑には拓本をとった時についた墨の後が残っており、それだけは消した方が良いと感じる。との意見を頂いた。

次に、忠魂碑の研磨洗浄も市予算で可能かについては、市で設置及び維持管理していない石碑であり、適切ではない。

また、オリンピック出場記念碑、日時計・すなばについても同様であるとともに、日時計については、当時設置した個所から移設してあり、現在は日時計として機能していないことから、好ましくないと判断する。

以上のことから、6 基の洗浄研磨は行わず、小川未明碑の墨のクリーニングだけで良いと考える。

また、個々の説明板についても、市で設置した小川未明、ふるさと歌碑、夕焼け小焼け歌碑の 3 基のみの設置は可能であると考えているが、3 基全てに設置するのか検討をお願いしたい。

検討事項④

安全柵の必要性について

検討結果

現計画（見積内容）は積雪を考慮して脱着式を考えているが、用務員の維持管理の負担が大きくなることが想定される。

このことから、現在設置してある杭とロープでの安全対策が妥当ではないかと考える。

検討事項⑤

スノーモービルを更新した場合、所有者、管理者は誰になるのか。

検討結果

所有者、管理者とも市になる。なお、更新にあたっては勝馬基金のほかに令和 3 年度に市の予算での計上も検討していく。

検討事項⑥

校門の桜 1 本だけ危険と判断した理由は。また、危険であるなら直ぐに市予算で伐採すべきではないのか。

検討結果

造園業者に聞き取りした結果、直ちに倒れる危険性はないものの、大きい台風がきた場合に倒れる可能性があるとのことであったが、伐採せずに投棄などにより長寿命化を図る対応を検討していきたい。

検討事項⑦

整備後、誰が維持管理していくのか。また、地域の協力体制は必要ないのか。

調査結果

現在の維持管理は学校の用務員が行っており、今後も同様の扱いとなる。

また、年 2 回、PTA が環境整備として夕日ヶ丘の折枝処理や落葉拾いなどを実施している。

今後は、地域住民や総合事務所、地域協議会なども協力していくのか検討を要する。

今回、用務員に聞き取りを行った際の意見では、ウッドチップについては維持管理が大変で、大雨の後は流れて対応ができない状態となるため、再度の検討をお願いしたいとのことであった。

2 新たな提案事業について

検討事項⑨

子供たちの意見を聞いてはどうか。

検討結果

対象範囲を小学4年生から大学生までとし、別紙アンケートを取ってはどうか。

収集方法は小・中学生については学校へ依頼することとし、高校生については二本木駅で配付し、同じ高校の生徒にも渡してもらおう。大学生については、知り合いを通じて拡散してもらおう。

なお、大人の意見については事業提案がまとまり次第、意見交換会を実施する。

検討事項⑩

有名な人を招いての講演会等はできないのか。

調査結果

上越市勝馬投票券場外発売所立地関連地域振興基金条例では「中郷区の環境整備、福祉及び教育に関する事業に要する費用の財源に充てる」とあるため、講演会も可能であるが事前の協議が必要。

検討事項⑪

松ヶ峯観光道路に歩道及び駐車帯を集落の共有地に整備する場合、集落の承諾だけで工事ができないのか。

検討結果

整備に当たっては用地の調査と測量を行った後、整備する個所を分筆し、買収して市名義へ登記する必要がある。過去に地権者の承諾のみで行っていた時もあったが、その後未登記として問題が生じていることから、現

在は登記後の工事が原則となっている。

また、松ヶ峯観光道路沿いの集落の共有地は、ゴルフ場に貸して緩衝地帯として活用されていることから、歩道等の整備は難しいと考える。

3 勝馬基金の残額及び今後のスケジュールについて

- ・令和2年度末の基金残額について

令和元年度末基金残高（実績）	47,498 千円	
－ 「 2 「 事業費(予算)	21,494 千円	（旧トイレ解体、駐車場舗装）
＋ 「 交付金(予算)	6,728 千円	※ 減額となる見込み
計	32,732 千円	

- ・今後のスケジュールについて
別紙のとおり